



# 停電時に電気を 使用するためには

かんたん  
操作  
ガイド



ENE·FARM  
エネファーム

アイシン精機製 2018年モデル用

●詳しくは取扱説明書をご確認ください。

対象燃料電池ユニット品番

NT-0717ARS-KBC  
NT-0718ARS-KBC

対象台所リモコン品番

FCHNR1  
FCHNR2

**エネファームが発電中に停電が発生した場合、停電中も  
自立運転専用コンセントから電気を使用することができます。**

\* 停電時に発電をするためには、都市ガスが供給状態であることが必要です。また、水道の供給が確保されていない場合、使用できる電力量を抑制したり、発電出力が不安定になる場合があります。

## 事前に確認

停電時、電気は**自立運転専用コンセント**から使用可能です。**自立運転専用コンセント**の位置を確認ください。

●自立運転専用コンセントは、通常時は使用できません。

## 停電時に電気を使用する | 停電時に電気が使えるまでの手順



1 停電してから約90秒後に  
リモコン画面が点灯します。

2 リモコンの  
「出力開始」にタッチ。

3 使用したい電気機器を「自立運転専用コンセント」に接続し、使用する。使用電力が発電電力を超えないように、電気機器の使用量を調整する。

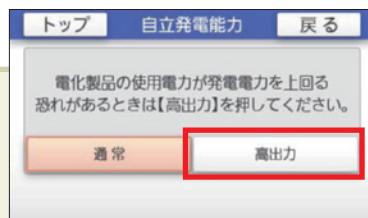
●最大0.70kWの電気を使用できます。(エネファームで消費する電力を含みます)

●リモコンに「発電継続のために、お湯を使ってください。」のメッセージが表示された場合は、停電発電を継続するために、給湯栓(給湯蛇口)を開けてお湯を使用してください。

## 停電時に発電電力が下がったときは | 発電電力を上げる手順



1 「自立発電能力」に  
タッチする。



2 「高出力」にタッチする。



3 [自立・高]に変わります。  
(発電出力は徐々に上がります)

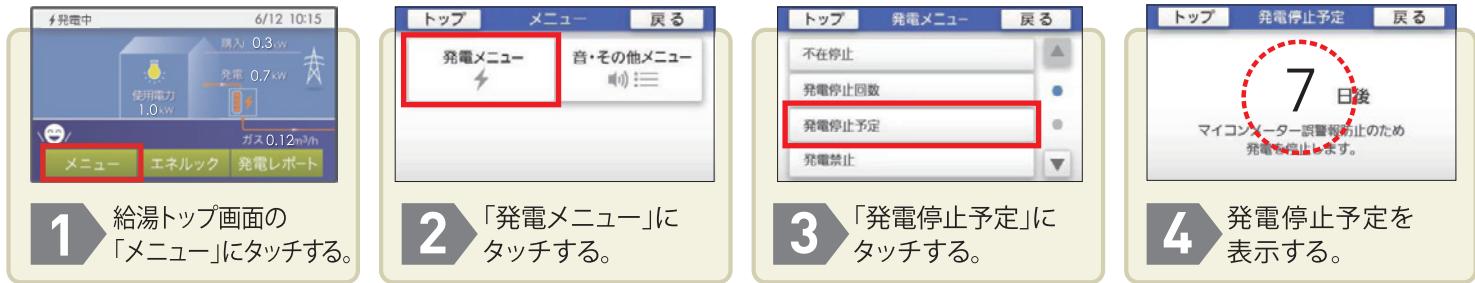
●リモコンに「自立発電能力」が表示されていない場合は、発電電力を上げることができません。

# 台風等の影響により停電発生が予想されるときにご確認ください

エネファームは、26日間連続運転する毎に24時間停止します。発電停止中に停電が発生すると、停電時にエネファームの電気を使用できません。事前に停電発生が予想されている日のエネファームの発電状況を確認することができます。確認した結果、発電していないことが予想されても、丸2日前であれば発電停止のタイミングをずらすことができます。

## 停電発生が予想されている日にエネファームが発電しているかを確認する手順

リモコンで発電停止が何日後に予定されているかを確認します。



停電発生が予想されている日が、上記で確認した日およびその翌日と重なっていないか確認します。

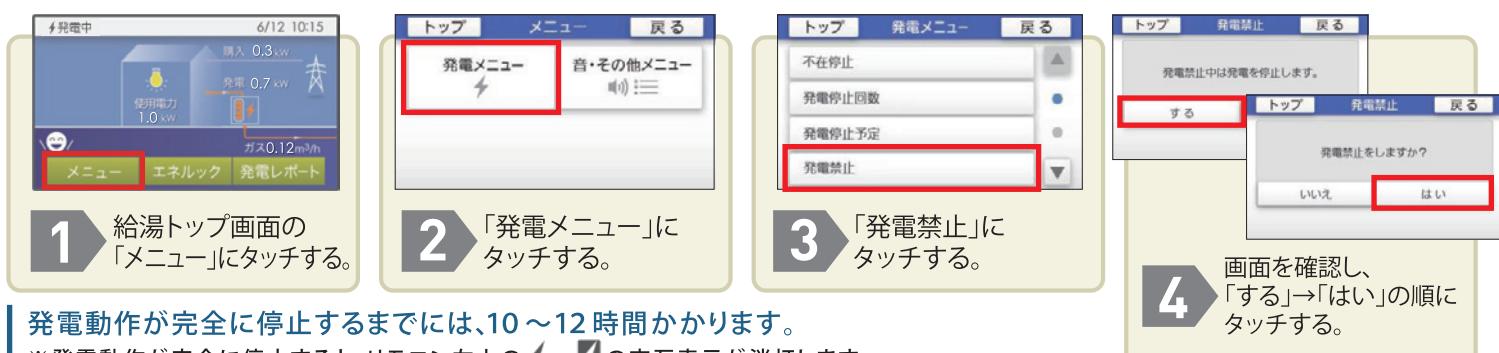
(例) 発電停止予定が「7日後」の場合、停電発生が予想されている日が7日後または8日後と重なっていないかを確認します。

重なっていない場合 発電中に停電が発生することが予想されます。このため、特段の事前準備は不要です。

重なっている場合 発電停止中に停電が発生することが予想されます。下記の操作を行うことで、発電停止のタイミングをずらすことが可能です。

## 発電停止のタイミングをずらす手順(発電停止操作後、発電再開までに約40時間必要です)

### 発電を停止させる



発電動作が完全に停止するまでには、10～12時間かかります。

※発電動作が完全に停止すると、リモコン左上の $\text{⚡} \leftrightarrow \text{⚡}$ の交互表示が消灯します。

### 発電停止予定日がずれたことを確認する

発電動作の完全停止後、更に24時間以上経過※した後、発電停止予定が「26日後」になっていることを確認してください。  
「26日後」になっていない場合は、その後しばらく待ってから再度ご確認ください。

※この間に、ガス機器(給湯・床暖房など)を連続で最低70分以上停止してください。

### 発電を再開させる



操作後、発電を開始するまでに3～4時間かかります。